

外国の家庭料理を
味わおう講座

国際理解や異文化交流を目的として、6〜7月、全4回の料理講座が男女共同参画室と働く婦人の家主権により開催されました。中国料理は斉藤秀子さん(大船渡市在住)、カナダ料理は美野マークさん(住田町在住)、フィリピン料理は横澤デリリアさん(大船渡市在住)、アメリカ料理はアロン・バウムガートナーさん(大船渡市在住)から学びました。

シニガン(豚肉と野菜の酸味スープ)、ミートローフなど各国の代表的な家庭料理を実習し、その後は文化や生活習慣の違いなどを紹介しあいながら和気あいあいと試食を楽しみました。



家族と作る
世界で1つだけのもの講座



親子で物作りを楽しみ、家族間の交流と子育てへの参画を図るため、8月9日、男女共同参画室と働く婦人の家主権により、陸前高田市小友町の杉の家はこねで木工教室が開催されました。

夏休み中の子どもたちと、日頃はなかなか一緒に遊べないお父さん方が参加。箱根振興会の菅野啓さんから指導を受けながら、木の板に糸のこで型抜きをしたり、釘を打ち付けたり、親子で力を合わせて、本棚など、思い思いの作品を作り上げました。

いわて男女共同参画フェスティバル

2009

去る6月21日、盛岡駅西口にあるアイーナで、いわて男女共同参画フェスティバルが開催され、県内各地から約90人、大船渡市からも約40人が参加しました。

フェスティバルは、「いっしょに育てよう! パートナシップ」をテーマに、生活様式や価値観が多様化している現在、男性と女性とが対等なパートナーとして、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮し活力ある地域社会を築くため、男女共同参画についての関心と理解を深めることを目



志村さんと劇団「ぜんとうようくらぶ」のみなさん



講師の志村尚一さん

老若男女
共同参画!

的として、人権や子育てなどに関する分科会や、認知症・介護に関する映画会で学習を深めました。
また、まんがイラストなどの展示コーナーや、お菓子、漬物、ケープなどの手芸品、木工おもちゃ販売コーナーもあり大盛況でした。
講師の志村尚一さん(有限会社ウイルビー代表取締役)、劇団「ぜんとうようくらぶ」のパワフルな歌と踊りをまじえた講演会「ともに築く元気ないわて」では、勇気と元気をもらいました。

「感謝しなくちゃだめチャッチャ」

いくら心で思ってたって口にださなきゃダメ チャッチャ
お世話されるのあたりまえ やってもらってあたりまえでは 女房が怒るの無理もない
それはやっぱり奥さんだって感謝されれば嬉しいはずよ 照れちゃいけない 素直が大事

感謝しなくちゃダメ チャチャチャ (一部略)

歌と踊り: 志村尚一さんと劇団「ぜんとうようくらぶ」